

2020年12月7日

各 位

当社堺製油所における新型コロナウイルス感染者の発生について

当社（社長：大田 勝幸）は、堺製油所（所長：山下 義治、大阪府堺市西区）に勤務する社員1名に、新型コロナウイルス感染症の陽性反応が出たことを確認いたしました。

当該社員は、12月3日（木）に軽い喉の痛みの症状を発生しましたが、極めて軽い症状であったため12月4日（金）に出社しました。その後同日の夜に発熱し、病院における検査で新型コロナウイルスの陽性が確認され、現在は保健所の指示に基づき医療機関に入院しております。

感染者の確認を受け、当該社員の行動範囲の消毒、除菌を実施いたしました。なお、保健所の見解として当該社員との濃厚接触者はありません。

同所では、今回の事実が判明する前から構内で働くすべての従業員および協力会社の皆様に感染予防策を実行し、可能な限り人と人との濃厚接触を抑制することにより安定供給を維持する体制をとっておりましたので、この度の感染者発生による生産体制への影響はありません。

引き続き、所轄保健所の指導の下、所内従業員および協力会社の皆様の健康観察を進めるなど、感染拡大防止に向け適切に対応いたします。

地域住民および関係者の皆様にご心配をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。今後も当社は、従業員および取引先様の安全確保および安定的な操業継続に向けた感染拡大防止対策を迅速に実施してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上